

政策目標	2	安心して暮らせるぬくもりの街						
重点課題	3	安心のある暮らしの確保に向けた環境の充実						
施策の基本方針								
<p>厳しい雇用状況が続く中であって、安心して働ける環境づくりを進めるため、5万人の雇用創出に取り組むとともに、就職に有利な資格取得の支援や若者に着目した就業支援の取り組みを推進します。また、日常の暮らしの安心を確保するため、地域の防火防犯に取り組むまちづくり活動を支援するとともに、冬の市民生活ルール確立や除排雪体制の維持・安定化に取り組めます。</p>								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)				合計	進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)		
施策1 就労支援と安心して働ける環境づくりの推進								
	就業サポートセンター等事業	108,000	0	34,750	40,372	42,983	118,105	109.4
	企業向け若年層雇用安定助成事業	193,000	10,364	21,736	28,794	34,336	95,230	49.3
	若年層就業促進事業	16,000	3,750	4,226	4,226	1,882	14,084	88.0
	職業観育成事業	20,000	2,980	3,580	3,580	3,967	14,107	70.5
	母子家庭自立支援給付金事業	133,000	11,844	17,881	31,098	20,335	81,158	61.0
	職業能力開発サポート事業	189,000	47,098	44,432	43,736	39,792	175,058	92.6
	地域雇用創造推進事業	—	0	0	0	0	0	—
	就労ボランティア体験事業	106,000	0	12,926	40,143	62,607	115,676	109.1
	公契約条例の制定	—	0	0	0	0	0	—
施策2 日常の身近な暮らしの安心の確保								
	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業	28,000	5,215	3,354	3,714	3,741	16,024	57.2
	消費者被害防止ネットワーク事業	20,000	5,159	5,234	4,884	5,784	21,061	105.3
	女性の安心サポート事業	29,000	4,107	8,529	9,236	9,282	31,154	107.4
	安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業	37,000	14,032	7,493	18,382	5,682	45,589	123.2
	学校給食における衛生管理の充実・向上【再掲】	165,000	5,050	96,355	87,033	87,824	276,262	167.4
	地下鉄南北線可動式ホーム柵設置事業	3,982,000	1,356,286	2,765,468	0	0	4,121,754	103.5
	救急安心都市さっぽろ推進事業	80,000	0	26,141	5,511	4,850	36,502	45.6
施策3 除排雪体制の確保と冬の市民生活ルールの確立								
	地域と創る冬みち事業	239,000	53,776	54,212	47,341	54,069	209,398	87.6
	冬のみちづくりプラン推進事業	36,000	9,010	9,000	9,000	9,260	36,270	100.8
	除排雪体制の維持・安定化	—	0	0	0	0	0	—
	住民との協働による安心できる冬の暮らし対策	4,000	1,928	1,197	419	594	4,138	103.5
重点課題合計		5,385,000	1,530,599	3,116,514	377,469	386,988	5,411,570	100.5

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政策目標	2	安心して暮らせるぬくもりの街					
重点課題	3	安心のある暮らしの確保に向けた環境の充実					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 就労支援と安心して働ける環境づくりの推進							
就業サポートセンター等事業							
1 職業相談窓口利用者数		122,750人	143,018人	163,839人	160,698人	153,092人	170,000人
2 職業相談窓口における就職者数		3,580人	4,349人	5,493人	6,451人	6,637人	5,200人
企業向け若年層雇用安定助成事業							
3 助成金利用による正規雇用者数(累計)		—	25人	123人	254人	411人	800人
若年層就業促進事業							
4 参加者数		1,304人	1,601人	1,732人	1,570人	741人	1,420人
5 就職率(研修のみ)		41.6%	55.5%	54.1%	58.0%	52.3%	50%
職業観育成事業							
6 疑似体験プログラムを実施したクラス数		—	10クラス	12クラス	12クラス	21クラス	18クラス
母子家庭自立支援給付金事業							
7 資格取得者数(累計)		—	7人	10人	12人	23人	66人
職業能力開発サポート事業							
8 雇用者数		—	128人	201人	187人	112人	192人
地域雇用創造推進事業							
9 事業利用者数		—	3,424人	3,844人	3,125人	696人	2,450人 (25年度)
10 雇用創出数		—	654人	808人	654人	132人	425人 (25年度)
就労ボランティア体験事業							
11 就労ボランティア体験事業参加者数		8人	36人	124人	281人	498人	400人
公契約条例の制定							
12 公契約条例の制定		—	継続審査	継続審査	未制定	未制定	制定 (23年度)
施策2 日常の身近な暮らしの安心の確保							
犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業							
13 地域防犯活動の枠組みに参加した事業者数		—	226団体・社	241団体・社	283団体・社	319団体・社	100団体・社
消費者被害防止ネットワーク事業							
14 障がいのある人向けの消費者被害防止ネットワーク事業の実施区数		—	3区	5区	10区	10区	10区 (25年度)
女性の安心サポート事業							
15 札幌市配偶者暴力相談センター相談件数		1,204件	1,249件	1,464件	1,384件	1,300件	1,000件
安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業							
16 (仮称)食の安全・安心推進条例の制定		—	—	制定	—	—	制定 (24年度)
学校給食における衛生管理の充実・向上【再掲】							
17 汚染区域と非汚染区域を明確に区分している学校		16校	20校	46校	76校	110校	98校
地下鉄南北線可動式ホーム柵設置事業							
18 南北線全駅への可動式ホーム柵設置		—	設置準備	16駅設置 完了	—	—	16駅 (24年度)
救急安心都市さっぽろ推進事業							
19 救急搬送中における心肺機能停止傷病者		116症例	122症例	124症例	133症例	109症例	58症例

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	2	安心して暮らせるぬくもりの街					
重点課題	3	安心のある暮らしの確保に向けた環境の充実					
達成目標の状況							
事業名 達成目標	(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)	
施策3 除排雪体制の確保と冬の市民生活ルールの確立							
地域と創る冬みち事業							
20	事業に参画した町内会数	565町内会 (30%)	838町内会 (45%)	1,269町内会 (68%)	1,664町内会 (89%)	1,877町内会 (100%)	生活道路を有する全町内会
冬のみちづくりプラン推進事業							
21	「冬の暮らしガイド」を読んだことがある市民の割合	49.6%	—	65.0%	63.2%	59.5%	60%
22	札幌市雪対策のホームページを見たことがある市民の割合	14.7%	—	13.1%	8.7%	8.2%	30%
除排雪体制の維持・安定化							
23	夏冬一体化による通年委託の試行実施	5区	10区	10区	10区	10区	10区 (23年度)
住民との協働による安心できる冬のくらし対策							
24	FAXなどにより情報伝達を行う単位町内会数	—	222町内会	181町内会	161町内会	163団体	310町内会 (24年度)
25	砂入りペットボトル作成参加団体数	—	14団体	18団体	18団体	18団体	40団体

注：番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	2	安心して暮らせるぬくもりの街					
重点課題	3	安心のある暮らしの確保に向けた環境の充実					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
市民意識・行動指標							
30	札幌市が「犯罪のない安全に安心して暮らせるまち」だと思う人の割合	51.4% (21年度)	44.4% (23年度)	50.5% (24年度)	52.6% (25年度)	50.2% (26年度)	60% (26年度)
		特殊詐欺などの発生が全国的に急増し、市内でも新聞・テレビでのニュース報道による市民の不安感等が高まったことが影響し数値が低くなったと考えられ、目標値の達成には至らなかった。					
31	食の安全に関心があり、注意を払っている人の割合	68.5% (21年度)	80.5% (23年度)	83.3% (24年度)	85% (25年度)	85.9% (26年度)	80% (26年度)
		これまでの取組に加え、保健所の発行する食品衛生情報誌を、スーパー等の店頭を設置してもらう民間情報発信拠点の取組等が市民意識の変化に寄与したものと考えられる。					
32	地域の雪置き場としての公園などの有効利用、その後の雪割り・清掃などに協力したことがある人の割合	14.5% (21年度)	36.6% (23年度)	34.1% (24年度)	31.7% (25年度)	35.2% (26年度末)	20% (26年度)
		平成26年度は、平成24・25年度と2カ年続く大雪が要因となり目標値は達成しているものの、周知・啓発等を継続して行っていく必要がある。					
33	よくやっていると思う施策(市政に対する評価)のうち除雪に関すること	21.3% (22年度)	16.2% (23年度)	20.5% (24年度)	19.0% (25年度)	17.7% (26年度)	40% (26年度)
		平成26年度は、平成24・25年度と2カ年続く大雪が要因となり、低く推移したと考えられる。今後、市民に対して除排雪の状況や今後の見通しを速やかに伝えるなど、情報発信を充実していく必要がある。					
社会成果指標							
34	雇用創出数(累計)	— (22年度)	13,976人 (23年度)	30,045人 (24年度)	47,822人 (25年度)	65,655人 (26年度)	50,000人 (26年度)
		160を超える事業の雇用創出数を集計しており、個々の事業においては当初想定に対して増減があるものの、総計としては5万人を大きく上回る集計となった。					
35	地域防犯活動に参加している人の割合	20.4% (22年度)	21.7% (23年度)	22.8% (24年度)	22.1% (25年度)	23.0% (26年度)	25% (26年度)
		地域における住民、民間企業などによる情報共有や連携を図る動きが着実に進み、地域において防犯活動に触れる機会が増えてきており、増加傾向となっているものの、目標値の達成には至らなかった。					
36	除雪方法等を周知し理解と協力を促すために情報共有を進めた町内会の割合	30% (22年度)	45.4% (23年度)	67.6% (24年度)	88.7% (25年度)	100.0% (26年度)	100% (26年度)
		事業を着実に進めて順調に推移し、平成26年度で目標値を達成した。今後も引き続き、町内会との情報共有を図るため、懇談会のフォローアップ等を行う必要がある。					

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	2	安心して暮らせるぬくもりの街
重点課題	3	安心のある暮らしの確保に向けた環境の充実
事業実績、評価と、今後の取り組み等		
施策1	就労支援と安心して働ける環境づくりの推進	
26年度の主な取組内容(実績)		
ジョブガイド清田・西のあいワークへの移行	若年層を常用雇用する事業者への助成金を支給(157人分)。	
職業観を育成するため、社会構造の理解を促進する疑似体験プログラムを進路探究学習推進事業で実施。	「Skipさっぽろ」での資格取得や職場実習を通じた就労支援等を実施。	
長期未就労の生活保護受給者に対する就業体験的ボランティア活動の支援。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【企業向け若年層雇用安定助成事業】26年度については、重点分野(「食」、「観光」、「環境」、「健康・福祉」)において前年度実績の約1.2倍となる157人の雇用創出を図ることができ、市民が安心して働ける環境づくりに寄与した。 【職業能力開発サポート事業】25年度からの継続支援者を含めた事業参加者144名のうち、就職者数は112名であった。事業参加者の就職率は77.8%と高く、また、就職者の中でも正社員・フルタイム勤務での就職者が多いことから、市民が安心して働ける環境づくりに貢献した。		
施策2	日常の身近な暮らしの安心の確保	
26年度の主な取組内容(実績)		
防犯セミナー・防犯教室の開催	大規模食中毒等を想定した事業者の図上訓練など食品健康危機管理シミュレーションを実施。	
ICTを活用した有効な心電図伝送システムの運用。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業】地域における住民、民間企業などによる情報共有や連携を図る取組を継続することにより、地域での防犯活動が市民に一定程度認知されてきているものと考えられる。 【安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業】「さっぽろ食の安全・安心モニター」等の市民参加型事業や、「さっぽろ食の安全・安心推進協定」事業等の継続展開を行ったことで「食の安全に関心があり、注意を払っている人の割合」の目標達成に寄与した。		
施策3	除排雪体制の確保と冬の市民生活ルールの確立	
26年度の主な取組内容(実績)		
地域の実情に応じた除排雪等について話し合う、市民懇談会(ワークショップ方式)を開催。	冬の生活文化等に関する広報ツール「冬の暮らしガイド」の作成。	
除排雪従業者の通年雇用促進のため、夏冬通年委託を10区で継続して実施。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【地域と創る冬みち事業】雪置き場としての公園の有効活用や砂まき活動等、地域と協働で進めており、成果指標である「除雪方法等を周知し理解と協力を促すために情報共有を進めた町内会の割合」、「地域の雪置き場としての公園などの有効利用、その後の雪割り・清掃などに協力したことがある人の割合」の2つの指標に特に貢献している。		
協働の状況		
【就業サポートセンター等事業】就業サポートセンターに求人を出している企業を中心に、合同企業説明会参加の案内を行うことで企業の採用活動の支援を行った。		
【犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業】札幌市地域安全サポーターズ登録事業者である企業の協力により特殊詐欺被害防止啓発チラシを作成し、市内全町内会へ配布したほか、登録事業者に区の防犯研修会に参加していただき、地域住民との交流を図った。		
【安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業】平成26年度策定した「安全・安心な食のまち・さっぽろ推進計画」には、パブリックコメントの他、「安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議」に参加した市民委員(公募)の意見も参考とした。また、市民参加型事業として、市民モニターや、事業者との交流事業等を実施した。		
【地域と創る冬みち事業】懇談会の開催日時、地域の実情に合わせた情報提供など、出来るだけ市民が参加しやすい環境づくりに努めている。		